

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年度12月末現在）

1 営農組織と人材の育成

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
①認定農業者と営農組織の育成、支援	地域の中核的な担い手となる認定農業者の育成	・認定農業者制度の周知及び取得支援 ・経営改善に向けた個別相談の充実、京都府農業会議との連携による法人化研修会や担い手専任マネージャー等による栽培技術研修等の実施	・認定農業者 136人 ・定期巡回 ・栽培計画作成 12人
	集落・地域営農組織の育成	・集落・地域営農組織の育成、法人化による生産性の高い地域営農体制の確立 ・多様な担い手がそれぞれの希望や集落・地域の実情に応じて、自分の力を農業に活かすことができる環境づくり ・<u>京力農場プランの実質化支援</u> ・農作業安全講習会の開催 ・水田経営所得安定対策への加入支援 ・集落営農の組織化に向けた個別相談会の実施 ・省力化、低コスト化に向けたスマート農業への支援 ・地域の特性に合ったものや付加価値の高い農産物生産への支援	・集落営農法人設立 12法人（新規3法人） ・京力農場プラン検討会開催 1回 ・農作業安全に関する資料配架及び配布 ・経営所得安定対策 504件申請 ・地域座談会開催 3地区 ・スマート技術導入 1件

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年度12月末現在）

1 営農組織と人材の育成

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
② 新規就農者への支援強化	新規就農者の確保・育成	・新規就農希望者への情報発信の強化 ・新規就農者支援事業の実施 ・新規就農者交流会の開催 ・新規就農者受入体制の強化 ・新規就農希望者に対する伴走支援の充実 ・農地・住宅確保への支援・調整機能の充実 ・経営改善に向けた個別指導、研修会の開催 ・<u>農機シェア等の新規就農を後押しする施策の積極的展開</u>	・農業をはじめる.jp登録 ・農業次世代人材投資事業及び新規就農者育成総合対策事業利用者 20人 ・新規就農相談カード 17枚 ・農地中間管理事業機構利用による新規就農者への集約 4名 125a ・定期巡回における個別指導 10人 ・農機シェア 1拠点増設
③ 農業と福祉の連携（農福連携）の推進	多様な主体による農業への関わりを拡大させるための環境づくり	・農業と福祉の連携（農福連携）に関する情報収集と事業者への情報提供 ・多様な主体が農業に従事する連携事業への支援	・農福連携検討地域での協議・調整 1件

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

2 農業基盤の強化

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
① 農地利用の促進	担い手農家への農地利用集積の拡大	・農地中間管理事業の活用による担い手への面的な農地利用集積の推進 ・農機具等購入に係る支援	・農地中間管理機構活用による担い手への面的集積 6,647a ・個人農家の機械導入支援 21件
	ほ場整備事業の推進	・ほ場整備事業による農業基盤の整備 ・集落営農の組織化の推進、組織基盤の強化 ・亀岡中部地区での国営緊急農地再編整備事業の推進 ・農地中間管理機構関連の農地整備事業の推進	・換地作業 桂川西工区 換地計画原案作成、同意徴集 ・面整備 曾我部工区 19.3ha、本梅工区（西加舎） 15.6ha ・集落営農育成強化事業による支援 18営農組合長・協議会長等 2,113,700円 ・農地整備新規意向地域での検討会 3地区 ・神地地区実施計画策定等
	耕作放棄地の利用促進	・市内の全農地を対象とした調査による遊休・荒廃農地の利用意向の把握 ・農地中間管理事業の活用による担い手への面的な農地利用集積の促進 ・農業振興地域整備計画の適正な管理と見直しの実施 ・認定農業者や集落営農組織への農地利用集積の促進 ・遊休農地の活用につながる作物、活用方法の検討 ・耕作放棄地発生防止のため、中山間地域等直接支払制度の円滑な実施 ・関係機関等の緊密な連携による効果的な有害鳥獣対策の実施 ・農業委員会等の関係機関との連携による農地の適正利用 ・市民農園等の開設支援	・農地パトロール調査実施（8月、市内全域）、実態把握及び放棄地解消協議、草刈り指導、利用意向調査 ・農地中間管理機構の活用による担い手への面的集積 6,647a - 一般管理（重要変更） 2件、（軽微変更） 4件 ・農地中間管理機構活用による担い手への集約 11件 ・中山間地域等直接支払推進事業による支援 21集落協定、20,206 a

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

2 農業基盤の強化

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
② 災害リスクの低減	農業用施設の維持管理の促進	・ <u>地域ぐるみの共同活動を通じた農地や水利施設の維持管理への支援</u> ・ 土地改良区など施設管理者による農業用施設の維持管理を支援 ・ 頻発・巨大化する自然災害からの復旧支援のありかたの検討 ・ 水田の持つ洪水被害軽減機能の理解促進、活用研究	・ 多面的機能支払推進事業による支援 73組織 209,687a
	農業用ため池の適正な管理保全と防災工事による安全性の向上及び防災減災対策の推進	・ 「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」による防災重点農業用ため池の集中的かつ計画的な防災工事の実施を検討 ・ 劣化状況評価、地震・豪雨耐性評価の実施による安全性の評価 ・ ため池安心・安全マップ（ハザードマップ）による緊急時の避難体制及び施設の適正な管理体制の強化と自然災害などに対する意識の啓発 ・ 受益地の減少や集約化などによる老朽化した農業用ため池の廃止の検討 ・ 農業用ため池の定期的な点検による適正管理や安全性の確認の徹底	・ 府営ため池等整備事業 廻り池地区（R2～6）、昭和池地区（R1～11） ・ 劣化状況評価実施 ・ 安心安全マップ作成実施 ・ ため池定期点検実施
	家畜伝染病への対応	・ 京都府との連携による対応体制構築の強化	・ 南丹地域家畜伝染病防疫対応に係る部長会議への出席 ・ 南丹家畜保健衛生所との家畜伝染病発生状況の情報共有 ・ 小規模家きん飼養者巡回実施

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

3 多様な農業・特産品の振興

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
① 多様な農業の振興	水田を有効に活用した農業の多様化	・需要、販売に関する情報提供 ・よりきめ細かい米の需給・価格情報、販売進捗・在庫情報の提供等、需要に見合った米生産の実現を図るための環境整備 ・生産者が自らの経営判断や販売戦略に基づく需要に応じた生産の促進 ・米価の低迷により営農が困難となる農業者への支援検討 ・半農半Xへの支援等を通じた多様な農地利用の促進 ・景観形成作物の作付けによる観光部門と連携した水田利用の拡大	・水田収益力強化ビジョン策定 ・主食用米生産目安率の設定 水稻作付60% ・産地交付金による支援 502件 ・亀岡市主食用水稻生産維持緊急支援 1,734件
	亀岡産農産物の高付加価値化	・耕種農家と畜産農家との連携による畜産堆肥の生産、利用体制の拡大 ・地元産食材のPRと6次産業化による加工品開発、販売に係る支援 ・新たな商品、サービスの開発 ・観光客への体験型ツーリズムや修学旅行生などの教育体験の推進及びウィズ・コロナに対応したマイクロツーリズムのコンテンツ開発 ・ふるさと納税やECサイト、デジタルマーケティングの活用による亀岡産農産物のPR、ブランド力の強化	・森の京都DMOとの連携による教育体験旅行実施 ・市内農家との連携による農業体験ツアー実施 ・ふるさと納税による市内農産物の販路拡大、クラウドファンディング利用による市外への農産物PR
	特産品の振興	<u>・ビール麦、馬路大納言小豆や丹波大納言などの地域特産品の生産振興</u> ・おいしいお米づくりに関する普及・啓発 ・京のブランド産品を始めとするブランド野菜の生産拡大 ・京野菜生産者の後継者育成体制の整備	・産地交付金による支援 特産品小豆生産振興 9,3ha ・良食味米の栽培技術普及 ・京のブランド産品認証 9品目

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

3 多様な農業・特産品の振興

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
② 特産品の振興	亀岡牛の安定供給体制の強化	・と畜頭数の増加による安定供給体制の強化 ・土づくりセンターの施設・機械の整備による、畜産経営での環境対策を支援 ・HACCP（ハサップ）への取り組みの着実な実施 ・首都圏も含めた多くの地域へのプロモーション実施 ・亀岡牛取扱店の増加やご当地グルメ食材としての消費拡大を促進	・と畜頭数 457頭 ・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金交付 1件 ・HACCP推進会議 5回 ・TVによる亀岡牛PR 5件 ・亀岡牛取扱店 27店舗 ・かめおか肉フェスタ開催（10月）

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

3 多様な農業・特産品の振興

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
	農産物直売所の支援	・直売所や朝市を通じた地産地消の推進と農産物の販売促進 ・SNS等での情報発信に関する支援 ・亀岡市直売連絡協議会への支援を通じた直売所間のネットワークの強化 ・直売所マップの作成等による販売拡大や情報発信 ・各直売所のイベント出店等への支援	・アグリフェスタの実施（10月10日） ・直売所の収穫祭等のイベントをSNSで情報発信（2回） ・研修実施（1回）、総会実施（1回） ・農林業フェスティバル等の情報提供

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

4 持続可能な農業の推進

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
① 持続可能な農業の推進	資材やエネルギー調達における環境負荷軽減	・土づくりセンターにおいて、落ち葉や剪定枝を活用したたい肥や有機農業で使えるたい肥の研究、生産 ・<u>農業用資材の脱プラスチック化に向けた取り組みの推進、支援制度の検討</u>	・素材メーカーのカネカとの生分解性素材活用に関する協議実施
	持続可能な生産体制の構築	・有機農業等の環境負荷軽減を実践する農業者の育成、サポート ・慣行農業から有機農業等への転換支援 ・有機農業への理解促進に向けた情報発信・交流の機会づくり ・環境負荷軽減農業に関する研修会等の実施 ・炭素埋設農法等の環境負荷軽減農法の普及・啓発 ・土壌分析等の適切な施肥管理への支援 ・畜産たい肥等の市内循環の促進	・有機JAS認証取得支援事業事業補助金による支援 3件 ・オーガニックライフスタイル EXPO出展（9月）、リトル京都・亀岡開催（11月）、食と農のみらい開催（2月） ・有機米づくり勉強会（5月～10月）、同報告会（11月）、有機稲作勉強会（1月）、有機JAS講習会（2月） ・龍大との連携によるスイーツ開発 ・環境保全型農業直接支払交付金による支援 3組織 1,073a ・亀岡市土壌診断補助金による支援 ・有機たい肥散布支援 34組織、15,114.1a ・さくら有機販売支援 13,591袋販売（見込）
	加工・流通システムの強化	・有機農産物等の加工、商品開発への支援 ・市内飲食店等での有機食材利用メニューの開発支援、PR	・アトリエカフェでのサラダ提供支援、龍大との協働によるファーマーズ・ディナー

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

4 持続可能な農業の推進

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
	消費の拡大、 食育の推進	<u>・学校や保育所での給食への有機食 材等の導入等の公共調達の推進</u> ・市独自認証制度の研究 ・市民農園や体験農園での有機農業 実践への支援 ・直売所等での有機食材コーナー等 の開設 ・有機農業啓発イベントの実施	・小学校での地元産農産物等利用推 進事業18校 9回実施 ・保育所・こども園での地元産農産 物等利用推進事業8園 4回実施 ・保育所・こども園での地元産農産 物等利用推進事業4園 12回実施 ・リトル京都・亀岡（11月）、食と 農のみらい（2月）開催

第4次亀岡市元気農業プラン 取組実績（令和4年12月末現在）

5 有害鳥獣対策等の推進

振興策	具体的施策	実施項目	令和4年度（12月末現在）
① 有害鳥獣捕獲の推進	有害鳥獣の捕獲体制の強化	・ 亀岡猟友会や有害鳥獣対策組織との広域的で横断的な連携の強化 ・ 捕獲期間の設定による、計画的な有害鳥獣駆除の実施 ・ <u>地元農家や亀岡猟友会との連携による有害鳥獣駆除の実施</u> ・ 捕獲組織の貸し出しによる特定外来生物（アライグマ、ヌートリア）の捕獲推進 ・ 狩猟免許資格試験費用の補助等による新規狩猟者の支援 ・ 鳥獣被害対策実施隊員への猟銃所持許可更新時の技能講習会及び講習手数料の免除による狩猟者の負担軽減	・ 広域捕獲実施 1回 ・ 有害鳥獣捕獲頭数 503頭羽 ・ 捕獲組織連携 5回 ・ 捕獲檻貸出 96件 ・ 狩猟免許補助件数 7件
	捕獲した有害鳥獣の活用用途の拡大	・ 捕獲した有害鳥獣についての活用方法（ジビエとしての販売・PR等）の研究、検討	
② 防除対策	農家組合等関連団体が設置する防除施設	・ 農家組合等関連団体が設置する防除施設等の整備への補助による、農地等への侵入防除	・ 鳥獣被害防止総合対策交付金による支援 1件 ・ 有害鳥獣防除柵の整備 190m
	防除方法の研究	・ 森林の適正な保全による防除方法の研究	
	病虫害防除対策の実施	・ ジャンボタニシ等の病虫害防除に関する情報の周知・啓発	・ 冬季耕うんへの補助実施